

JPSA 設立 60 周年記念

FIS Para Alpine Skiing 公認

2026 ジャパンパラアルペンスキー競技大会 開催要項

- 1 目的 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、パラスポーツの認知度を上げ、障がい者の広い社会参加を促進すること。並びに日本におけるアルペンスキー競技の競技力向上を通じて、同競技の普及拡大を図ることを目指し、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会
- 3 共催 公益財団法人日本障害者スキー連盟(以下「JPS」という。)
一般社団法人日本ろう者スキー協会(以下「JSAD」という。)
- 4 後援 スポーツ庁、長野県、上田市、長野県教育委員会、上田市教育委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、一般財団法人全日本ろうあ連盟、公益財団法人全日本スキー連盟、公益社団法人日本プロスキー教師協会、公益財団法人長野県スキー連盟、公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会、一般社団法人菅平高原観光協会
- 5 協力 長野県障害者福祉センター(サンアップル)
- 6 JPSA オフィシャルパートナー
日本航空株式会社 株式会社田中貴金属グループ 東京ガス株式会社
中外製薬株式会社 三菱商事株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三菱電機株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大同生命保険株式会社
トヨタ自動車株式会社 株式会社ゴールドウイン 東日本旅客鉄道株式会社 東京建物株式会社
清水建設株式会社 全日本空輸株式会社 東京海上日動火災保険株式会社
野村不動産ホールディングス株式会社 三菱ケミカル株式会社 株式会社日清製粉グループ本社
イオン株式会社 富士通株式会社 NTT 株式会社 電源開発株式会社 三菱地所株式会社
株式会社関電工 ENEOS ホールディングス株式会社 東急リバブル株式会社 株式会社 INPEX
株式会社アシックス サイボウズ株式会社 株式会社読売新聞東京本社 株式会社JTB
- 7 JPSA オフィシャルサポーター
トラスコ中山株式会社 西農シェンカー株式会社 株式会社富士住建 株式会社グロリアツアーズ
大塚製薬株式会社
- 8 日程 2026年2月15日(日)～16日(月)

- 9 会場 信州菅平高原パインビークススキー場 オオマツゲレンデ チャンピオンコース、グランプリコース
(長野県上田市菅平高原 1223-3433)
<https://pinebeak.jp/>

10 実施種目 大回転、回転

11 競技日程(予定) ※各種目の開催日は天候・条件により変更になる場合があります。

日程	実施種目・内容	カテゴリー
2月14日(土)	受付、TCM(大回転): (場所については確認中)	
2月15日(日)	大回転 ※Asian Cup	視覚、座位、立位、知的、デフ
	表彰式:大会会場にて	
	受付、TCM(回転): (場所については確認中)	
2月16日(月)	回転 ※Asian Cup	視覚、座位、立位、知的、デフ
	表彰式:大会会場にて	

12 競技規則

- ① Para Alpine Skiing International Competition Rules(ICR) 及び別に定める大会申し合わせ事項を適用する。
- ② 各種目のマテリアルについては、Para Snowsports Equipment Specifications を適用する。
- ③ 聴覚障がいのある選手の各種目のマテリアルについては、THE INTERNATIONAL SKI AND SNOWBOARD COMPETITION RULES(ICR)2025 年版および FIS 競技用品規格&コマーシャルマーケティング規格(SAJ-2024 年 OWG/WSC/W C/WJC/COC(Level 0-1))を適用する。

13 参加資格・制限

次の①及び②、③、④の全てまたは、⑤、⑥の要件を満たすことを原則とする。

- ① 身体障害者手帳または療育手帳を所有する者
- ② 2025 年度 JPS 競技者登録を終了している者
- ③ 本大会の目的に沿った競技力を有し、主催者が認めた者
- ④ 国際または国内でクラス判定を受けている者
- ⑤ 2025 年度 JSAD 競技者登録を終えている者
- ⑥ JPS または JSAD より推薦があり、主催者が認めた海外 NPC もしくは NF 登録者

14 申込方法 参加申込は、エントリープラス方式で行う。

方法①エントリープラスにて Web 申請 ⇒<https://entryplus.jp/event.html?ID=idd6qC>

方法②エントリープラスにて電話受付⇒ 原則として普段ブラウザなどを利用されない方のみ電話申込を可能としております。

※お電話でのお申込みの場合でも、アカウント作成が必要となります。

電話番号:0466-21-9637(平日 10~17 時)

- ① イベント番号 idd6qC
- ② 参加費 : 1人 1レース 2,000 円 申込時に入金手続きを行う。
参加費の納入はエントリープラス入力時に、振込み手続きをする。
また、納入された参加費は、主催者の責による事由で大会を中止した場合以外、参加基準に満たない場合も含め、原則として返金しない。

③ 申込期間:2025年12月19日(金) 10:00 ~ 2026年1月7日(水) 23:59

※締め切り後の追加申込・変更等は受け付けない。

④ その他 :申込フォームで必要事項に記載がない場合、また、出場資格・制限などに該当しない場合は申し込みを受け付けない。

※下記メールアドレスより、情報を送信するので受信設定を行うこと。

no-replay@entryplus.jp(JPS よりこちらから一斉メールを送信する)

jp-alpine@jps-ski.com (JPS 事務局)

15 表彰

男女別、カテゴリー別種目ごとに1位、2位、3位を表彰する。

ただし、カテゴリー内の出場選手数が3名の場合は2位まで、選手数が2名以下の場合は1位を表彰する。

16 ドーピング検査(以下、JADA からの注意喚起文による)

- ① 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ② 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- ③ 競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- ④ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- ⑤ 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- ⑥ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

17 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

18 肖像使用について

大会期間中の写真・映像・試合結果情報等が、大会記録や大会主催者が認めた報道機関による各広報媒体への掲載

や、インターネット配信が行われることを事前に了承すること。

19 取材協力について

各報道機関による大会の取材が行われる。各個人等にインタビュー等対応依頼が発生の際は、協力を了承すること。

20 傷害保険への加入について

主催者において期間中(2026年2月14日～16日)の傷害保険に一括加入する(保険内容:死亡・後遺障害 1,000万円、入院 5,000円、通院 3,000円)。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。なお、参加にあたっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

21 その他(予定)

- ① 本大会は、JPSの競技者登録をした選手のポイント対象レースであり、その成績は国際大会の派遣選手選考資料の一部とする。FIS Para Alpine Skiing ポイントは、今年度の FIS Para Alpine Skiing 登録者のみ対象とする。
- ② 大会日程・各種目の開催については天候・条件により変更になる場合がある。開催の最終的な判断は、前日のTCMまでに決定される。
- ③ 大会における選手・コーチ専用リフト券は販売しない。
- ④ 競技外コース及び指定された時間外での競技コースは、一般利用者が滑走していることを十分理解し、過度な速度での滑走や競技と同じような形態の滑走を行わないなど安全配慮に努めること。
- ⑤ 宿泊の斡旋は実施しない、必要な場合は個人で手配すること。

22 問い合わせ先

大会に関すること	(公財)日本パラスポーツ協会 ジャパンパラ担当 :taikai-jpsa@parasports.or.jp
競技・申込に関すること	(公財)日本障害者スキー連盟事務局 担当 :jp-alpine@jps-ski.com
	(一社)日本ろう者スキー協会 担当 :executive@japandeafski.jp

以上